

ピア・コミュニティ夏合宿

概 要

日 程 2026年9月15日（火）～16日（水）
場 所 関西大学 飛鳥文化研究所
参加者数 19名（うち、ピア・サポータ4名、研修生15名）

目 的

- ・合宿での交流を通して、ピア・コミュニティに属しているメンバー同士の絆を深め、これまでの活動の振り返りを行い、今後の活動の発展・推進へとつなげていく。

スケジュール

< 1 日目 >

8:00～8:50	集合・アイスブレイク
8:50～10:00	バス移動・到着
10:00～10:25	開会式・運営本部挨拶
10:25～11:30	休憩
11:30～12:00	自己紹介 振り返り個人ワーク
12:00～13:00	昼休憩
13:00～17:00	春学期事業の 振り返りワーク
17:00～20:30	夕食・入浴・自由時間
20:30～22:00	懇親会



< 2 日目 >

9:00～10:00	ラジオ体操、エアロピクルス、クイズゲーム
10:00～12:00	学生ニーズ調査結果を踏まえた コミュニティミーティング
12:00～13:00	昼食
13:10～13:30	移動
13:30～14:55	観光（橿原神宮）
15:00～16:30	移動・解散



実施内容

2日間を通して、自己紹介ワークやフルーツバスケット、ポーズ一致ゲームなどのさまざまな交流企画を実施し、参加者同士の親睦を深めた。

個人ワークでは、自身がピア・コミュニティに所属する理由や目的を振り返るとともに、春学期の自身の取り組みを見つめ直し、秋学期以降の活動に向けた個人目標を考えた。

全体ワークでは、春学期に各ピア・コミュニティで実施した事業を振り返り、各事業の内容や成果、課題を共有した。これにより、各コミュニティの活動について理解を深めるとともに、コミュニティ間で情報やアイデアを共有した。

2日目には、春学期に実施した「ピア・コミュニティ推進に向けた学生ニーズ調査」の回答結果を確認し、関大生が抱えている困りごとや、実際に求めている支援について把握した。そのうえで、秋学期以降に学生のニーズを踏まえたピア・サポート活動を実施できるよう、活動アイデアの検討や、現在計画している事業のブラッシュアップを行った。



成果・効果

自身がピア・コミュニティに所属する理由や目的を改めて確認するとともに、春学期の自身の活動を振り返ることで、秋学期以降の活動において意識して取り組むことや目標を考える機会となった。これにより、秋学期の活動に向けた意識を高め、活動へのモチベーション向上につなげることができた。

また、コミュニティの枠を超えて交流や意見交換を行ったことで、自身が所属するコミュニティだけでなく、「関西大学ピア・コミュニティ」の一員として活動する意識が高まり、コミュニティ間の連携や帰属意識の向上にもつながった。

2日目のコミュニティミーティングでは、関大生が実際に求めている支援や抱えている困りごとを把握したうえで、秋学期以降の事業について検討した。そのため、学生のニーズを踏まえた、より意義のあるピア・サポート活動を考える機会となった。



参加者の声

- ・あまり親しく話せるピアメンバーがいなかったけれど、合宿に参加したことで、メンバーと話し合ったり、意見を出し合ったりしやすくなりました。(1年次生)
- ・コミュニティに関係なくいろいろな人と交流できて、真剣に取り組む時間もありつつ、夜の懇親会などで楽しく過ごしました。(2年次生)
- ・振り返りの中で、コミュニティとして自分にできることを真剣に考え詰めたこと、今までなんとなく取り組んでいた活動に明確な目的意識を見出すことができた。それにより「もっとがんばりたい」という前向きな意識が芽ばえた。(1年次生)

